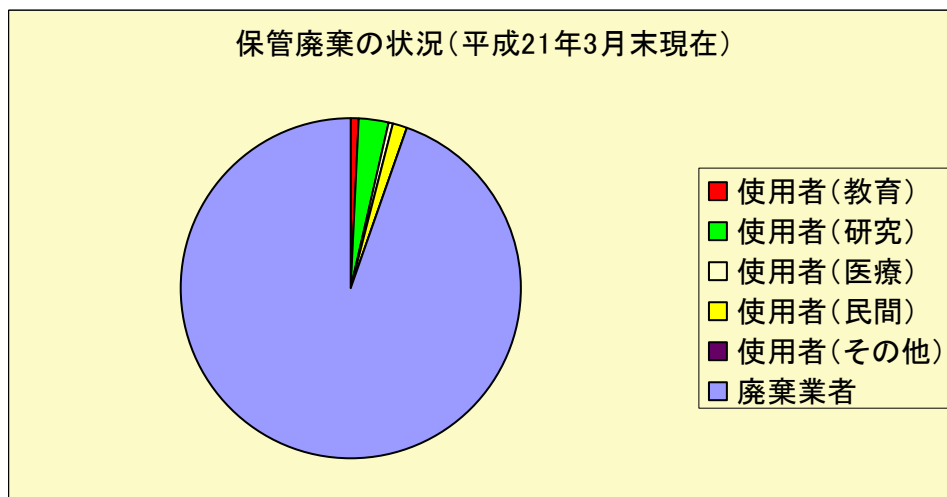


1. 放射性同位元素等の保管廃棄の状況

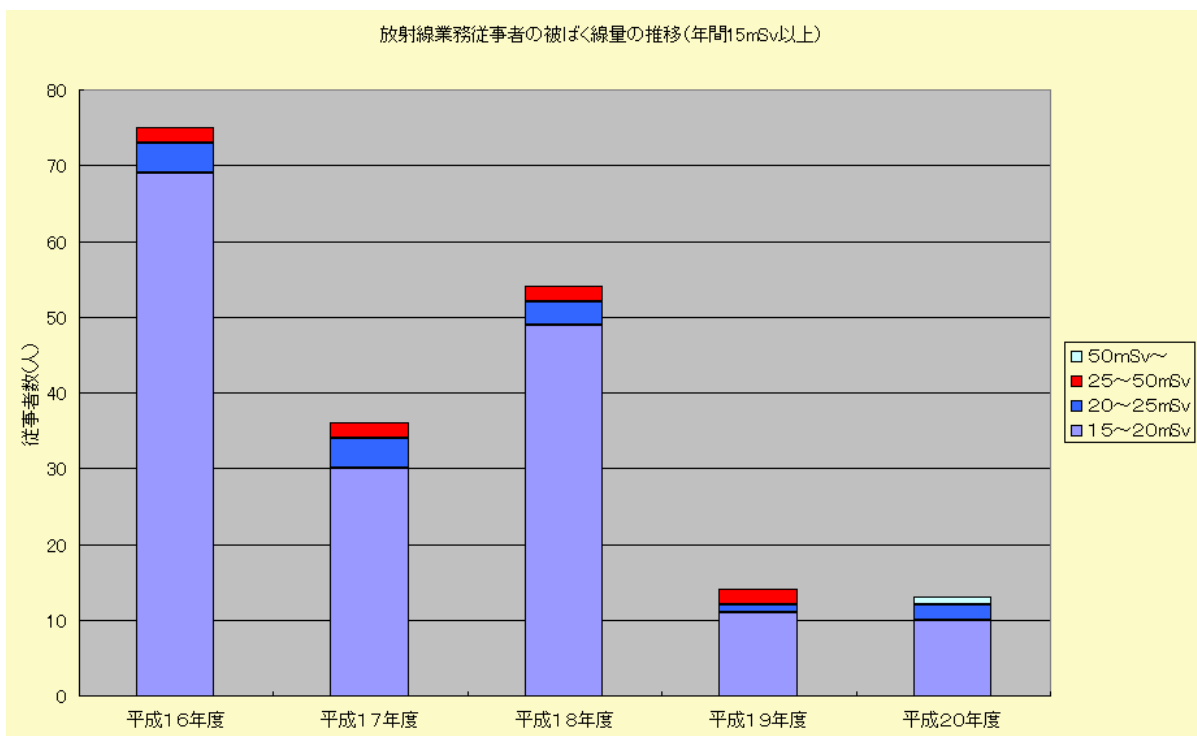
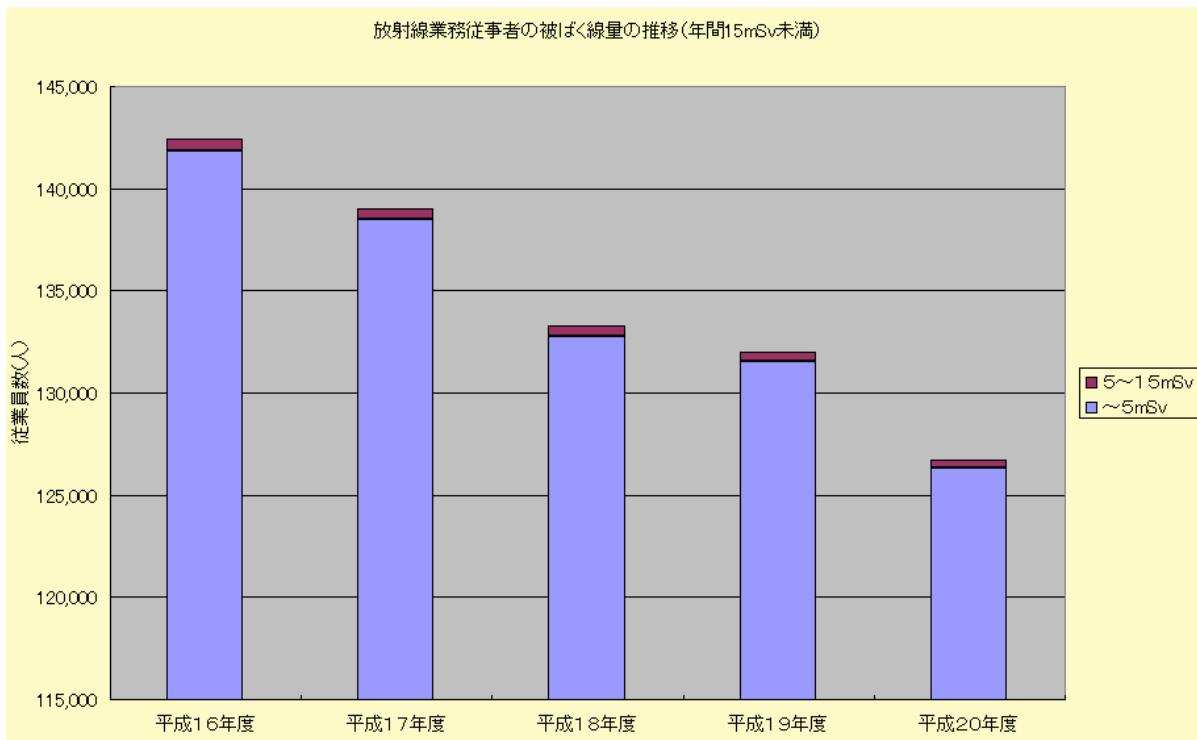
事業者分類		本数(注)	%
使用者	教育	2,043	0.83
	研究	6,731	2.72
	医療	577	0.23
	民間	3,807	1.54
	その他	241	0.10
廃棄業者		234,133	94.59
合計		247,532	100.00
(うち、独立行政法人 原子力研究開発機構)		(125,617)	(50.77)
(うち、社団法人 日本アイソトープ協会)		(81,714)	(33.01)

(注) : 200リットルドラム缶換算値

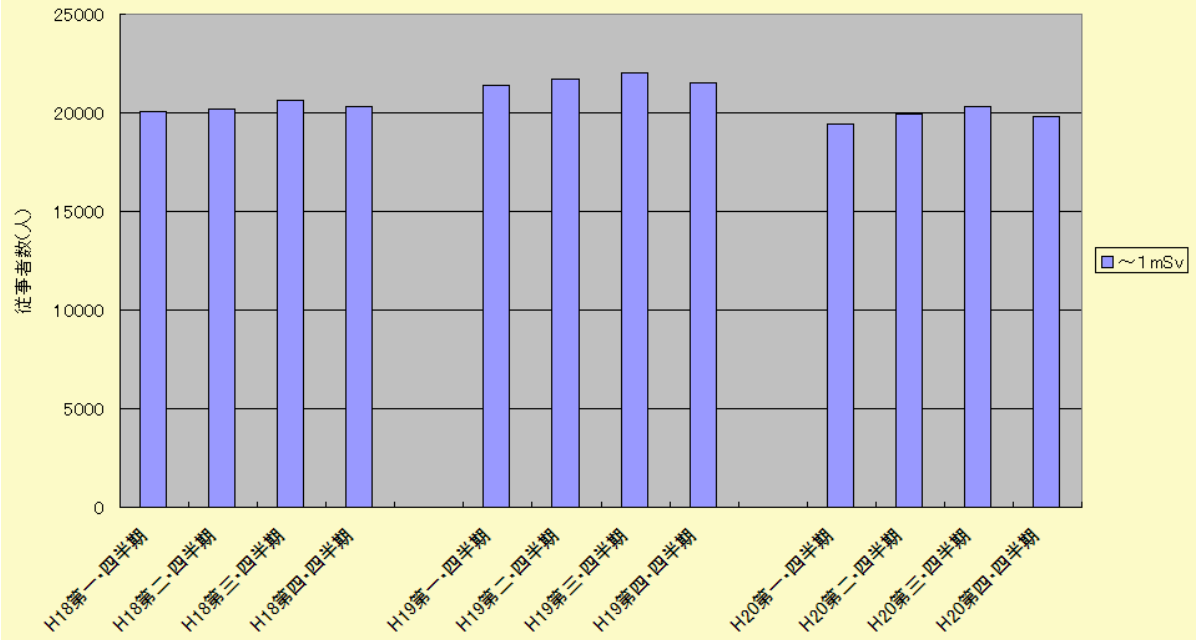


2. 放射線業務従事者の被ばく管理状況

平成20年度の放射線業務従事者は約126,800人であり、平成20年10月に報告のあった1名（平成20年10月31日公表済み）を除き、放射線業務従事者の実効線量は実効線量限度（年間50mSv）を下回っており、全従事者の99.7%は5mSv以下であった。また、女子の放射線業務従事者約23,000人の全てにおいて、3月間の実効線量で5mSvを下回っていた。



女子の放射線業務従事者の3月間被ばく線量(3月間1mSv未満)



女子の放射線業務従事者の3月間被ばく線量(3月間1mSv以上)

